

第 2 回 新潟都心地域都市再生緊急整備地域準備協議会 会議概要

開催日時	令和 2 年 11 月 10 日(火曜日)14 時から 16 時 30 分
開催場所	ホテルイタリア軒 3 階 サンマルコ
出席者	<p>【委員】出席 19 名(欠席なし(代理出席 4 名))</p> <p>樋口 秀委員、佐野 可寸志委員、長谷川 雪子委員、早福 弘委員、藤澤 成委員、 木山 光委員、細川 吉明委員、土田 直樹委員、森本 励委員、佐藤 英明委員、落合 裕史委員、 中嶋 重光委員、祢津 知広委員、金子 法泰委員、田中 昌直委員、橋本 一浩委員 三富 健二郎委員、長井 亮一委員、柳田 芳広委員</p> <p>【事務局】 都市政策部、政策企画部、経済部</p>
報道機関	4 社
会議内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 出席者紹介</p> <p>3. 議事内容</p> <p>(1)第 1 回準備協議会での意見等に関する回答・説明 ○事務局より資料 2、資料 3、資料 4、資料 5、資料 6 を用いて、第 1 回準備協議会での意見に対する回答を行いました。</p> <p>(2)区域(素案)の修正について ○事務局より資料 7-1、7-2 を用いて、区域(素案)の修正について説明いたしました。</p> <p>(3)地域整備方針(素案)の修正について ○事務局より資料 8-1、8-2 を用いて、区域(素案)の修正について説明いたしました。</p> <p>4. 意見交換 〈議事(2)、(3)について主な意見〉</p> <p>【区域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万代島や駅南開発、やすらぎ堤といった事業と整合性のあるような形で区域を加えたというところについては納得できた。 ・こだわるところではないが、新潟駅周辺地区を南口方面と万代口方面に分けるという考えはなかったか。 ・区域のすぐそばで大規模開発等が立ち上がった際にスムーズにエリア変更等が可能であれば、一旦はこのエリアでよいのではないかと思う。 ・DX を中心に考えていくのであれば、このエリアでは足りないのではないかと考えているところもある。 ・万代島地区を入れたことは非常にいい方向性かと思っている。

・新潟駅南口で追加した区域で具体的な事業があるならば、それも示していただけると、皆さんが理解しやすいかと思われる。

○区域について、資料 7-1 の区域を素案として確定。

【整備方針の素案について】

- ・資料 8-1 の将来像に、資料 8-2 整備方針を描き切れていない部分がある。
- ・個別の地区で、それぞれの特徴に合わせた具体的な施策があるのか示されていない。
- ・古町の交通は「都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項」に限った話でなく、「公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項」の話ではないか。
- ・ハブ的な公共交通機能というのはどういうものかわからなかった。
- ・方向性が違うものまで含まれており、次回までに整理が必要かと思う。
- ・地区別の説明が今の機能、現状をそのまま記載しているようなイメージを受ける。
- ・居住空間というところも、重要な点として盛り込むべきではないか。
- ・「緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項」の部分がごちゃごちゃしていて、整理しきれない印象をうける
- ・古町への言及が少ないので、西堀ローサをどうするかということも含めて、もう少し記述は考えられなかったのか。
- ・災害・防災・減災の話で、具体的にどこまでできるのか、都市開発側でもう少しできることがあるのであれば加えてもよいのではないか。
- ・SDGs等の環境対応の話を具体的に書けないにしても都市開発でできる方向性をもう少し書き込めるのではないだろうか。
- ・エリアの中でどうやって回遊性を確保するか、新潟においてどのようなことができるか、方向性やアイデアを入れられるものがあるのではないか。
- ・今の整備方針はコロナ前のものと変わらない、アフターコロナの都市整備の考え方をもう少し書き込めないだろうか。
- ・感染症に備えた企業のリスク分散の記載が前回から省略されている。そのあたりは項目を再構築していただきたい。
- ・4 地区の特徴を横断的にではなく、もう少し個別に深堀して、具体的な特徴を記載していただけるともう少しわかりやすくなる。
- ・一方で、開発事業者からすると、あまり細かく書きすぎると、逆にやりづらくなってしまうかと思う。深堀り、かつ細かすぎない、適度な度合いになると良い。
- ・バス交通の強化と Maas の導入について、非常に前向きな取り組みについて記載されているので、その意気込みを感じた。実現に向けて取り組んでいただきたい。
- ・資料 8-2 に 4 地区全体の機能としてスタートアップ拠点の整備が記載されているが、もう少し新潟駅周辺地区をスタートアップ拠点としてプレイアップした形で整理いただきたい。
- ・スタートアップ、DX、災害対応といった取り組みのどれを取っても県内外の都市・企業と連携しながら対応をしていくという視点が重要。
- ・「公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項」「緊急かつ重点的な市街

地の整備の推進に関し必要な事項」に、道路の考え方や中長距離バスターミナル、MaaS といった点が盛り込まれていてよかった。

- ・にぎわいや、防災、都市機能の集積といった観点のこうした取り組みが県内に波及効果を及ぼすことが期待されると感じている。
- ・資料 8-2 の整備方針を表すものとして、資料 8-1 の将来像は精査が必要。
- ・例えば「みなとまち新潟」のように、県外の方が新潟市の緊急整備地域をイメージできるようなキーワードがあると良い。
- ・新潟市に進出した企業が、東京の仕事だけではなく、新潟でビジネスを展開し、より発展していくような視点も持ってもらえると良い。
- ・全体として何を指すか、それが各地区ごとでどう違うのか、その二つを書き分けていただきたい。
- ・全国的には、コロナの影響は進行中なので、そういった動向をみながら考えていっていただきたい。

【その他の意見について】

- ・緊急整備地域の指定後の評価はどのようになされるのか。
- ・実態としてどういう空き室状況なのか教えていただきたい。
- ・全国的に見ても 147 ヘクタールは広めだが、事後評価をしっかりとやっていくことが可能か。
- ・明確に何年と切るような仕組みではないかもしれないが、各事業を何年でやるという目線もあった方がよい。

5.その他

○事務局より、今後のスケジュールについて説明いたしました。

6. 閉会